

アグアスカリエンテス日本人学校との合同研修の記録

No	概 要	期日	成 果
1	職員顔合わせ AG5プロジェクトの意義や方向性の確認 研修「ルーブリック評価について」(SJ)	6/26	ブレイクアウト機能でブロック毎にコミュニケーションをとる時間を確保したり、1年間の研究の方向性を両校教員で確認できた。また、ルーブリック評価の活用方法を研修し、各校の研究に生かせるようにした。
2	研修「Google アプリケーションの活用法」(AC) 「ロイロノートスクール実践報告」(SJ)	7/8	Google jamboardやGoogle formなどの活用方法を確認し、ロイロノートスクールを実践してきた本校の実践報告についても共有することができた。今後のオンライン授業に生かせるツールとして期待が高まった。
3	第1回合同研究授業事前検討会 ロイロノートスクール体験ワークショップ(SJ)	8/28	小学部5年生の社会科で行う合同研究授業について、授業で使用するロイロノートを実際に両校先生方に体験してもらいながら模擬授業形式で検討することができた。
4	第1回合同研究授業事後検討会	10/2	Google jamboardによってKJ法を実施した。授業に関しての多くの意見を集約し、それを参考にどうしたらより良い活動を行えるか検討することができた。本校は小規模なので多くの先生方の意見に触れられることは大変勉強になった。
5	第2回合同研究授業事前検討会	11/5	T1がサンホセ、アグアスの2つの授業案について検討した。忌憚のない意見を出し合い、さらに良い授業にするにはどんな工夫ができるか幅広い意見を聞くことができた。
6	第2回合同研究授業事後検討会	11/30	第2回と同様にGoogle jamboardによってKJ法を実施した。今回は、視点をさらに絞り、ブレイクアウトで小集団での検討から全体につなげていくことで、検討をより深めることができた。
7	研究総括発表会	2/9	互いに成果を発表し合い、確かな実績を確認することが出来た。サンホセ教員は全員で発表を行い、チームで研究をやり遂げた感覚で終わることができた。